

令和2年度 第1回 三朝町子ども・子育て会議 議事録

- 1 日 時 令和3年1月27日（水）午後7時～午後8時20分
- 2 場 所 三朝町役場 第2会議室
- 3 出席者 【委 員】藤井綾菜、生駒大、山涌加代子、向井由里子、富山秀敏、畠中浩子、
藤原厚美、深田美鈴、小椋真智子、松原万里子、布広覚、山中恵子、
矢吹和美、朝倉紀夫
【事務局】町民課：岩山裕和（子ども支援室室長）
- 4 欠席者 【委 員】石笠勝也、岩佐正巳、田中千鶴

（敬称略）

5 内 容

I 開会

II 挨拶（町民課長 朝倉紀夫）

III 議事

（進行：事務局）

（1） 会長及び副会長の互選

（事務局より会議の位置づけと目的について資料により説明）

- ・立候補求めるが挙手する者なし。
- ・会長及び副会長について事務局への一任により、選考委員（委員から3名）に事務局案を協議。会長に布広覚委員、副会長に松原万里子委員を提案
⇒ 異議なし。
- ・会長に布広覚委員、副会長に松原万里子委員を決定した。

（進行：会長）

（2） 子ども・子育て支援事業計画進捗状況の点検・評価について（R01実績）

（資料4により事務局説明）

会長：ただいま事務局から進行管理状況について説明を受けました。皆様からの質問はございませんか。

委員：「（2）④子育て短期支援事業」の実績がなく、利用相談があったが利用できなかったケースがあるとの説明でしたが、使いたい時に使えない状態をどう対処されましたか。

事務局：早急に対応可能な施設に連絡し、利用に関する委託契約の準備を進めましたが、結果としては対象児童の祖母に対応していただく結果となりました。

今後も複数の施設を確保しておくことは必要ですので、委託契約の調整を進めています。

委員：「（2）⑥-1 養育訪問支援事業」について、表記の問題ですが、計画・実績値が「人」で実施結果は「家庭」となっている。この違いはなんですか。

事務局：「家庭」での捉え方が正しいです。複数児童の家庭もあり、兄弟別々に対応しないので「家庭」という表記をしています。

委員：「(3)⑩ファミリー・サポート・センター」について、評価結果に「今年度も利用がなかった。」との表記があるが、計画値に前年の数値がなく比較できない。

事務局：計画は会員数と設置個所で見込みを立てており、利用実績については実施結果欄に記載するようにしている。前年分の実績については、次回以降記載します。

会長：年次計画の表現で「量の見込」とあるが、人を物扱いしているように感じる。

事務局：「量の見込」「確保の内容」という用語は、子ども・子育て支援事業計画に関する国の基本指針で使用しているものに合わせています。

会長：町で独自の表現を使うことはできませんか。

事務局：確認します。

(3) 第2期子ども・子育て支援事業計画進捗状況の点検・評価について (R02 速報)

(資料5により事務局説明)

会長：事務局の説明について、皆様からの質問はございませんか。

委員：「(1)②放課後児童健全育成事業(学童クラブ)」について、今後の課題に「放課後児童活動拠点施設の在り方について検討が必要」とありますが、検討する内容はどのようなものですか。

委員：現在、南・西・東の旧小学校区単位で受け入れを行っていただいておりますが、児童の減少や施設の老朽化などの課題があり、その在り方について今後検討していく必要があるということです。

会長：(1)幼児期の学校教育・保育の推進(1・2号認定)は斜線で(3号認定)は0の表記ですが、「地域型保育事業」というのはどのようなものですか。

事務局：小規模の保育事業で、本町に該当する事業所はありません。

(後日補足)

0～2歳の保育の対応を目的としたもの。町が認可する保育事業で4つの事業形態がある。

①家庭的保育事業…定員1人以上5人以下の少人数の保育事業。保育者の自宅などでの、家庭的な雰囲気の保育が特徴

②小規模保育事業…定員6人以上19人以下の少人数の保育事業。保育士の配置比率等により3種類(A型、B型、C型)の認可基準を設けている。

③事業所内保育事業…従業員の子どものみを保育するために、事業所が設置する保育事業で、従業員以外の子どもの地域枠として利用することができる。

④居宅訪問型保育事業…保育を必要とする子どもの自宅で保育を行う事業

(4) みさきこども園及び賀茂保育園の利用定員の見直しについて

(資料6により事務局説明)

近年、児童の急激な減少により利用実績も減少しており、みさきこども園と賀茂保育園について実態に合わせた利用定員(100名⇒90名)を設定し、適正な歳入の確保に

努めるもの。

会長：竹田保育園は変更ありませんか。

事務局：竹田保育園は、利用定員の設定下限となっており、変更なしです。

会長：実績を勘案して、臨機応変に対応願います。

(5) その他

(議事なし)

IV その他

三朝小学校施設整備基本計画について

(資料により山中委員(教育総務課長)が説明)

委員：現在、三朝南学童クラブの運営を竹田地域協議会に委託していますが、利用人数が減り赤字経営となることが見込まれ、令和3年度から三朝西学童クラブに統合することで協議しています。

会長：保護者の了解は得ていますか。

委員：はい。

会長：学童クラブは、最終的に旧小学校校舎に置く予定ですか。

委員：現在の計画では、旧小学校校舎を改修し設置する予定です。

閉会 午後8時20分